

やせ我慢じゃと思う？
こっちの方が何倍も幸せ——



白い花

2020年2月14日〔金〕〜23日〔日〕
紀伊國屋サザンシアター
TAKASHIMAYA(新宿南口)

作||ナガイヒデミ
演出||兒玉庸策

装置||勝野英雄
照明||前田照夫
衣裳||松本昌子
効果||岩田直行
舞台監督||風間拓洋

出演||

別府康子
中地美佐子
飯野遠
杉本孝次
千葉茂則
天津民生

 劇団民藝公演


助成
文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会


beyond
2020

白い花

作 〓 ナガイヒデミ 演出 〓 兒玉庸策

紀伊國屋サザンシアター
TAKASHIMAYA (新宿南口)

2020年2月14日[金]～23日[日]

	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
13:30		○	★	★	★	休		★	☆	★
18:30	★					演	★			

※開場は開演の30分前、受付は1時間前からです。

○15日[土]アフタートーク：ナガイヒデミさん

★16日[日]出演者との交流会 ☆22日[土]バックステージツアー
(各終演後。参加費無料)

前売開始 2019年12月3日[火]より

入場料金 (全席指定・税込)

一般 6,600円/夜チケット4,400円 [夜公演全席]

U30 (30歳以下) 3,300円 [劇団のみ取り扱い、要証明書]

高校生以下 1,100円 (枚数限定) [劇団のみ取り扱い、要証明書]

お申し込み・お問い合わせ

★劇団民藝 044 (987) 7711 [月～土10時～18時]

★劇団民藝青山事務所 03 (3401) 5131

<http://www.gekidanmingei.co.jp/>

★チケットぴあ

<https://pia.jp/> Pコード498-835

セブン-イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗

★ローソンチケット

オペレーター対応 0570 (000) 407 [10時～20時]

Lコード予約 0570 (084) 003 Lコード32612

★イープラス <https://eplus.jp/>

★キノチケットカウンター

(新宿駅東口・紀伊國屋書店新宿本店5F) [店頭販売10時～18時30分]

キノチケオンライン <https://www.kinokuniya.co.jp>

バリアフリー観劇情報 (ご利用の際は必ず事前にご連絡ください)

※バリアフリー割引あります。 ※無料託児サービス土・日のみ承ります。

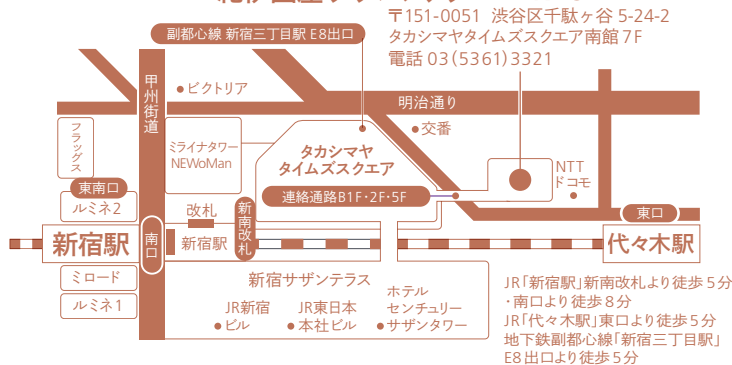
※車イス席・補助犬・点字チラシ・点字パンフレット承ります。

※視覚障害者対象・事前舞台説明会 2月15日、16日、22日12:30～

※聴覚障害者対象・台本事前貸出申込先 FAX 044 (986) 0034

E-MAIL seisaku@gekidanmingei.co.jp (当日受付でも筆談対応可能)→詳細はHPで

紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA



「ヤマト」Nozomi Takayama
「デザイン」有山達也・山本祐衣
「共催」一般社団法人 劇団民藝

ナガイヒデミ氏の民藝第2作。瀬戸内地方の山深い村を舞台に、ふたり姉妹の心のあやを鮮やかに描きます。時代は、高度経済成長にわきたつ昭和40年代はじめ、東洋の魔女大活躍も記憶に新しい、あの頃…。
柚木百合は父・徹男と二人で暮らしている。38歳でまだ独身だが、かつて一緒に村を出ようと言ってくれた男がいた。しかし父のことを考えると行けなかった。妹の彩に峠で待つその男へ、「自分はいかない」と伝言を頼んだのだが、妹は消えた、男も消えた。あれから10年、その妹が突然村に帰ってくる。今は妹の夫となった男・俊満も現れ、百合のこころは激しく揺れる…。

東京オリンピックが あったあの頃、わたしたちは
ふたり姉妹がいた。瀬戸内の小さな村に。
姉が妹に託した伝言、峠で待ってる男に届いたけど…。



飯野 遠
[奥山 彩]



中地美佐子
[柚木百合]



別府康子
[柳田 麦]



天津民生
[奥山俊満]



千葉茂則
[佐倉由宇]



杉本孝次
[柚木徹男]

2020年 劇団民藝後援会 「民藝の仲間」会員募集中!

年会費22,000円で東京公演5作品にご招待

新しくユース会員制度ができました。どうぞご利用ください。

U30 (30歳以下) 年会費11,000円/高校生以下年会費4,400円

劇団民藝 新人オーディションを2月29日(土)、3月1日(日)に行います。

応募締切は2月20日(木)。制作部・演出部も募集しております。詳細はHPご覧ください。

★2月 白い花

★4月 どん底 —1947・東京—

[原作]マキシム・ゴーリキー [脚本]吉永仁郎 [演出]丹野郁弓

[主な出演] 日色ともゑ 森田咲子 杉本孝次 千葉茂則 齊藤尊史 大中耀洋

★6-7月 想い出のチェーホフ

[作]レオニード・マリユギン [訳]牧原純 [演出]丹野郁弓

[主な出演] 奈良岡朋子 榎山文枝 日色ともゑ 伊藤孝雄 小杉勇二 篠田三郎(客演)

★9-10月 ワーニャ、ソーニャ、マーシャ、と、スパイク

[作]クリストファー・デュラング [訳・演出]丹野郁弓

[主な出演] 榎山文枝 白石珠江 戸谷 友 神保有輝美 千葉茂則 岩谷優志

★12月 ある八重子物語 《劇団民藝+こまつ座公演》

[作]井上ひさし [演出]丹野郁弓

[主な出演] 吉田陽子 桜井明美 中地美佐子 藤巻るも 横島 亘 みやざこ夏穂